



志賀の里



令和8年3月号

嵐山町立志賀小学校長 高田 享

☎62-5888

＜ 学校評価のまとめ ＞

保護者の皆様には「学校生活のアンケート調査」について御協力いただきありがとうございました。令和4年度からアンケートをマチコミWebでの回答とし、今年度は回答を2つから4つに増やし実施しました。今年度は7割以上の保護者の方々から回答をいただきました。【令和7年度回収率72.2%（昨年度35.8%）】

質問内容	『とても思う』・『そう思う』の回答(全体の%)	今年度	R6	R5
① お子さんは、学校生活に満足している		88.9	100	99.2
② 学校は、各種便り等の発刊や、懇談会を通して学校や児童の様子を伝えている		89.4	98.5	100
③ 教職員は、来校時の対応や電話での対応など丁寧になっている		97.7	98.5	100
④ 学校行事、体験活動や社会科見学は、学年に応じ適切である		100	100	98.3
⑤ お子さんは、学年に応じた基礎的な学力が身に付いている		86.0	72.8	77.3
⑥ お子さんは、早寝・早起きをしている		69.9	新規	
⑦ お子さんは、朝ごはんを食べて登校している		96.6	新規	
⑧ お子さんは、宿題や家庭学習を進んでやる習慣が身に付いている		76.2	87.1	90.0
⑨ お子さんは、学年に応じたあいさつや礼儀が身に付いている		81.8	新規	
⑩ お子さんは、基礎的な体力が身に付いている		78.9	78.5	88.2
⑪ お子さんは、きまりをしっかりと守っている		92.3	88.5	95.7
⑫ 学校は、児童のやる気を伸ばし、自己肯定感を高めている		86.3	91.4	98.3
⑬ 学校は、児童の相談に親身になり、適切に対応している		87.4	91.4	95.8
⑭ 学校は、家庭への連絡を綿密に取り、丁寧な対応をしている		82.5	91.4	96.6
⑮ 学校は、児童の安全な生活に対して、適切に指導を行っている		93.0	94.2	97.5

【改善策等】

- ・登下校についての指導を、定期的に行ってもらえるとありがたい（朝の集合時間厳守、登下校の安全な歩行について）
- ・教育活動と離れますが、通学時間は交通量も多く、グリーンベルトの部分だけでは、非常に危険で心配です。
 - 一斉下校や各学級で朝の集合時間の厳守を伝達する。また、地区担当を中心に該当班にその都度共有する。朝の登校指導時は、教職員の勤務時間前となります。教職員の業務改善と負担軽減の立場から検討していきたいと思えます。
 - 通学路の安全確保は喫緊の課題です。こちらも町行政との連携を図り、安心安全な登下校ができるよう対応していきます。
- ・宿題が、少し多いように感じます。ドリル、プリント、音読など種類が多いと意欲的な取り組みができませんと感じます。
- ・社会科見学、学年によって少し難しい内容ではないか。見直し検討ができればお願いします
- ・夏のフェール指導を、もう少し増やしてほしい
 - 御意見を真摯に受け止め、教務部を中心に改善策の検討をしていきたいと思えます。連絡帳等で担任に取り次いで下さい。
 - 社会科見学は、教頭を中心にもう一度見直しを図り、児童たちへの学習の意欲付け・振り返りができる活動にできればと思います。水泳学習では、他の単元とのバランスや、実習できる期間も限られ、現状が最大数かと思えます。
- ・担任の先生によって、対応が違うことがあるので戸惑う
- ・児童個人を他者（兄弟姉妹）と比べて話をするのがスタンダードと見受けられることが多々あるように感じます
- ・大変さが上回ってしまい、子供に対して愛情をもって接してくれていないように思える。ご自身の指導スタイルが確立されているのかもしれませんが、今の時代に寄せた、もう少し柔軟な対応をお願いしたい。
 - 御意見を真摯に受け止め、校内研修や倫理確立委員会を通して、同一歩調の対応を意識したり、指導方法については、研修を深め整備し、時代にあった柔軟な対応に努めてまいります。
- ・年2回くらい、教育活動についてのアンケートを実施し意見を募ってみたいと思う
- ・1クラスの人数が多いと感じます（国の基準があるのは承知）1年生という時期、2クラスでの運用もご検討、考慮願いたい
 - 貴重な御意見ありがとうございます。アンケートの回数など、今後検討していきたいと思えます。
 - 御意見にもあるように、児童学級数で教職員の定数が決定します。年度により新入生の人数も増減したり、県や町の予算も限りがあるなかですが、工夫ができる場所を探し取り組めたらと考えおります。
- ・学校が楽しいとその言葉を聞くとうれしくなります。なかよしまつりも、子供たちの意見を尊重して準備を進め、子供たちが理解し自ら活動し、達成感を得ていると感じました。「自らの力を最大限発揮しチャレンジできる」ような教育活動を応援していきます。
 - 日頃から誠実に対応できるよう努めております。さらに子供ファーストの教育活動、自己有用感を感じられる教育活動など、高い意識をもって対応していけるよう努めて参ります。

いただきました御意見・御要望につきましては、各学年担当、教科担当、学校全体の教職員で検討し、学校運営協議会へ提案し、指示助言をいただくよう進めてまいりたいとおもいます。

※学校教育に対する質問や疑問、要望等がありましたら、いつでも御相談ください。

幼稚園児との交流(1年)**2月5日**

1年生は、お兄ちゃんお姉ちゃんとして、この日を迎えることを楽しみにしていました。嵐山幼稚園より4名の園児が訪れ、喜んでもらえるよう一生懸命に取り組むことができました。

**社会科見学(3年:史跡の博物館) 2月4日**

町内にある県立史跡の博物館に、3年生が社会科見学に行きました。昔の生活を体験したり、学校で学習したこととの振り返りができました。

**お箏に挑戦(4年)****2月4日**

「お箏に挑戦」ということで、昨年度から菅野充子さんを講師にお招きしました。箏の音色に驚いた様子でしたが、全員で演奏することができ、児童からは「もっと演奏してみたい!」という声があがりました。

**お金と保険の話(3年~6年) 1/30・2/13**

明治安田川越支社東松山営業所の方々に「お金と保険の話」をしていただきました。楽しくわかりやすい講話で、とても勉強になりました。

**薬物乱用防止教室(6年)****2月12日**

学校薬剤師の栄田博一さんに講師を依頼し、薬物乱用防止教室を実施しました。「この授業を受けて薬物は絶対にやってはいけないということを改めて実感しました。学んだことを、生活にいかしたいです。」

**開校記念日****3月10日**

昭和54年4月に開校し47回目を迎えました。昭和55年3月3日に落成記念式典が挙行され、同時に「校章」「校歌」の発表が行われたそうです。

この日から1週間後の3月10日を以って『開校記念日』と定めたそうです。以前は、学校が休業日でしたが、現在は授業日となっています。

3~4月の主な行事予定